

# 議員協議会

令和7年11月11日  
委員会室

## 1 開 会

## 2 協議事項

- (1) 前回議運（9月26日開催）の委員長報告等に伴う西脇市議会運営先例事項並びに事務組合議会議員及び各種審議会協議会委員等選出表の改正
- (2) 各委員会等からの報告
  - ア 文教民生常任委員会
  - イ 総務産業常任委員会
  - ウ 広報広聴特別委員会
- (3) 各組合議会等からの報告
  - ア 氷上多可衛生事務組合議会
  - イ 北播衛生事務組合議会
  - ウ 西脇多可行政事務組合議会
  - エ 播磨内陸医務事業組合議会
  - オ 都市計画審議会

## 3 その他

- (1) 11月臨時会の運営等について
- (2) 選挙管理委員会委員及び補充員の選出について

西脇市議会運営先例事項の一部改正

西脇市議会運営先例事項の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように変更する。

改 正 後	改 正 前
<p>4 市議会の役員構成</p> <p>(1) 常任委員会委員及び特別委員会委員の選出基準について            ア 常任委員会委員は、各会派等において選考し、さらに議会運営委員会において調整して決定する。            イ 各特別委員会委員の定数をそれぞれ原則 8 人とし、委員の選出に当たっては各常任委員会から各特別委員会へそれぞれ 4 人の委員を派遣することによって、常任委員会への意見の反映、情報把握の徹底、審議の効率化等を図るものとする。</p> <p>(2) 議会選出監査委員は、議員協議会で立候補 <u>(議長、副議長並びに議会運営委員会及び各常任委員会の委員長経験者に限る。)</u> し、対立候補がある場合は、無記名投票により決定する。<u>なお、立候補者以外の氏名を記した投票は無効とする。</u></p> <p>(3) <u>議会選出監査委員の立候補者がいない場合は、前号の規定にかかわらず、議員協議会で議長、副議長並びに議会運営委員会及び各常任委員会の委員長経験者の中から無記名投票により決定する。</u></p>	<p>4 市議会の役員構成</p> <p>(1) 常任委員会委員及び特別委員会委員の選出基準について            ア 常任委員会委員は、各会派等において選考し、さらに議会運営委員会において調整して決定する。            イ 各特別委員会委員の定数をそれぞれ原則 8 人とし、委員の選出に当たっては各常任委員会から各特別委員会へそれぞれ 4 人の委員を派遣することによって、常任委員会への意見の反映、情報把握の徹底、審議の効率化等を図るものとする。</p> <p>(2) 議会選出監査委員は、議員協議会で立候補し、対立候補がある場合は、無記名投票により決定する。  <u>なお、立候補者以外の氏名を記した投票は無効とする。</u></p> <p>(新設)</p>

令和 7 年 9 月 26 日 議会運営委員会

事務組合議会議員及び各種審議会協議会委員等選出の一部改正

事務組合議会議員及び各種審議会協議会委員等選出の一部を次のように改正する。

次の表の改正前の欄に掲げる規定を同表の改正後の欄に掲げる規定に、下線で示すように変更する。

改正後				改正前			
令和7年9月26日 議会運営委員会				令和5年4月20日 議会運営委員会			
名 称	人数	選出分野	備 考	名 称	人数	選出分野	備 考
(略)				(略)			
播磨内陸医務事業組合議会議員	2	文教民生から2人	<u>2年ごとに</u> 監査委員に就任	播磨内陸医務事業組合議会議員	2	文教民生から2人	<u>隔年で</u> 監査委員に就任
(略)				(略)			

令和7年11月11日

## 第 245回 氷上多可衛生事務組合議会報告

報告者：森脇 久夫

### 1 全員協議会

(1)日時 : 令和7年10月14日(火)午後1時20分～

(2)内容 :

主な協議事項

① 令和6年度運営状況について

年間搬入量 2,958万 1,950kg (前年度2,988万1,420kg)

② 汚泥脱水ケーキの処分について

- ・含水率の高い脱水ケーキや堆肥製品が発生(令和7年2月下旬から)
- ・含水率を下げるため発酵促進剤の投入や薬剤調整などの対応を行ったが、質改善は図れなかったため、コンベア等の機器に付着し設備ストップも発生
- ・質の悪い汚泥脱水ケーキを緊急に産業廃棄物として処分し、5月7日から製造再開
- ・今後も汚泥の変化を詳細に観察し、必要に応じ工業薬品の調整や発酵促進剤投入を準備
- ・修繕が必要な場合は、その方法について業者と協議予定(汚泥攪拌のための攪拌用ポンプの増設設置等を検討)

③ 隣接地からの倒木について

- ・隣接地から施設敷地内への倒木が発生(令和7年7月7日(月)14時頃覚知)
- ・倒木した木の場所が、隣接して所有する2人の土地の境界付近のため、倒木の所有者が未確定
- ・予算流用により弁護士相談を行いながら対応予定

### 2 第 245回定例会

(1)日時 : 令和7年10月14日(火)午後2時30分～

(2)内容 :

①認定第1号 令和6年度氷上多可衛生事務組合一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて

歳入決算額 2億 7,112万 7,729円 (前年度 2億 7,220万 5,074円)

歳出決算額 2億 4,914万 7,257円 (前年度 2億 4,214万 4,076円)

差引残高 2,198万 472円 (前年度 3,006万 998円)

西脇市の負担金

一般負担金 259万 7,000円

(賦課率：丹波市 68.50%、西脇市 7.79%、多可町 23.70%)

し尿処理費負担金 1,115万 6,000円

(賦課率：丹波市 74.39%、西脇市 6.21%、多可町 19.40%)  
し尿投入負担金 10万6,000円

財政調整基金残高 1億 9,126万 225円 (前年度比 1,437万 1,868円増)

汚泥・し尿の搬入量 (黒田庄地区分)

汚泥 101万 3,530kg (前年度 167万4,330kg)

し尿 14万 6,480kg (前年度 16万6,860kg)

※ 全員一致で認定

②議案第2号 令和6年度氷上多可衛生事務組合一般会計補正予算(第1号)

予算総額に 2,215万 8,000円を追加し、歳入歳出総額を 2億 7,395万 8,000円とする。

歳入では、財産収入17万 9,000円と繰越金 2,197万 9,000円の追加、歳出では、総務費・総務管理費の一般管理費55万 5,000円増額、財政調整基金費1,384万3,000円と衛生費・清掃費の清掃総務費の 776万円増額がその主な内容です。

※ 全員一致で可決

3 今後の主な予定

- ・第 246回臨時会 令和7年12月26日(金) 午前10時00分～
- ・第 247回定例会 令和8年2月20日(金)

以上

## 第 124回北播衛生事務組合議会定例会の報告

令和 7 年11月11日 東野 敏弘

- 1 開催日時 令和 7 年10月15日（水）
- 2 出席議員 寺北建樹議員 坂部武美議員 東野敏弘議員
- 3 議案  
認定第 1 号 令和 6 年度北播衛生事務組合一般会計決算の認定を求める件  
○歳入 2 億 2,351万円、歳出 2 億 1,796万円、差引額 555万円を翌年度に繰り越す。  
○負担金 1 億8,796万5,000円（西脇市4,171万1,000円）  
使用料 1,453万610円（西脇市し尿分130万5,700円）  
○し尿搬入量 5,757.3 k1（前年度対比 98.93%）  
浄化槽汚泥搬入量 8,713.0 k（前年度対比 93.38%）  
全体の搬入量 14,470.3k1（前年度対比 95.51%）  
公共下水の繋ぎこみの進捗や高齢者家庭の減少（空き家の増加）が主な原因と思われる。  
○スポーツ公園の利用状況は、利用件数58件、利用者 1 万3,230人  
○令和 2・3 年度に下水道接続施設への改修工事を実施したことにより、汚泥の焼却、河川への直接放流を廃止することができ、周辺地域への環境保全対策が図れたとのこと。また、令和 6 年度は、施設の運転管理業務を長期継続契約で締結したため、より効率的な運営ができたとのこと。  
  
議案第 4 号 令和 7 年度北播衛生事務組合一般会計補正予算（第 1 号）  
○歳入歳出予算の総額に545万6,000円追加し、総額を 3 億153万7,000円に改める。  
○歳入では、繰越金545万6,000円の追加、歳出では修繕料（芝生グラウンドの散水栓の増加分）の追加。  
  
**\* 2 議案とも、全員一致で認定・可決される。**
- 4 その他（議員協議会ではかられたこと）  
○組合議会の一般質問・質疑発言の通告書の取扱いについて  
○芝生グラウンドの使用料改定について  
現在の使用料 1 時間につき 800円（1 団体）  
\* 組合構成市内・市外での料金差なし  
改定後の使用料 1 時間につき 2,000円（1 団体）  
\* 組合構成市外の利用者数が半数以上の場合は 2 倍  
\* 令和 8 年 4 月から料金改定の予定

## 第 138回西脇多可行政事務組合議会定例会の報告

令和 7 年11月11日 東野 敏弘

- 1 開催日時 令和 7 年10月17日（金）
- 2 出席議員 藤原哲也議員、杉本佳隆議員、森脇久夫議員、東野敏弘議員、  
浅田康子議員

### 3 議案

議案第10号 「令和 7 年度西脇多可行政事務組合一般会計補正予算」（第 1 号）

- 歳入歳出予算の総額に 3,487万円追加し、総額を87億 3,778万 8,000円に改める。
- 歳入では、ごみ処理施設整備基金繰入金 3,487万円の追加。歳出では、ごみピット清掃仕舞業務委託料 2,442万円、煙突内筒頂部閉塞仕舞業務委託料 1,045万円の追加。

議案第11号 「令和 6 年度西脇多可行政事務組合一般会計歳入歳出決算の報告について」

- 歳入決算額 34億 5,662万 9,299円  
歳出決算額 34億 436万 188円  
差引額 5,226万 9,111円、うち 2,620万円を財政調整基金に積立て、  
2,606万 9,111円を翌年度に繰り越す。
- 歳入
  - 分担金・負担金 14億 753万円（前年度比 1 億 8,464万 8,000円増）  
（西脇市分 7 億 9,554万 9,000円、西脇市特別 6,081万 1,000円）
  - 使用料・手数料 2 億 8,911万 8,530円（ 1,431万 8,910円増）
  - 基金繰入金 769万 1,500円
  - 国庫支出金 5 億 3,631万 3,000円
  - 組合債 11億 3,780万円
- 歳出
  - 民生費（介護・障害認定） 4,092万 5,538円（前年度比67万 1,951円増）
  - 衛生費 33億 1,635万 2,254円（前年度比16億 2,917万 2,860円増・新ごみ処理施設建設に伴う）

議案第12号 財産（南部収集車両）の取得について

- 塵芥車（3.5 t） 2 台、取得金額2,349万6,000円
- 指名競争入札により、(株)柳田製作所兵庫営業所
- 南部業務における収集作業

**\* 3 議案とも、全員一致で認定・可決される。**

4 令和6年度の施設利用・業務の概要

①広域斎場の利用状況

遺体の火葬 895件（前年度比4件増）

葬祭場の利用(第1・2) 518件（前年度比6件増）

和室の利用 1,253件（前年度比63件増）

利用料金 1億6,912万6,220円（前年度比559万3,560円増）

②介護認定審査の状況

西脇市分 新規1,104件、更新1,064件

審査会開催 159回

③障害認定審査

西脇市分 新規27件、更新89件

審査会開催 12回

④休日急患センターの利用状況

51日間、利用者数256人（うち西脇市分174人）、病院収益373万9,060円

5 新ごみ処理施設整備事業（（仮称）西脇多可新ごみ処理施設建設工事）の進捗状況

工事の令和7年9月末時点の進捗は、計画で67%、実績は66%となっています。

## 第 152 回播磨内陸医務事務組合議会定例会報告

高瀬弘行

【と き】 令和 7 年 10 月 30 日（木） 午後 2 時 30 分～

【ところ】 播磨看護専門学校 講堂

【出席議員】 岸本年裕、高瀬弘行

### 【議事日程】

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 諸般の報告

日程第 4 報告第 1 号 専決処分の報告について

専決第 1 号 播磨内陸医務事業組合の給与の特例に関する条例を廃止する条例制定  
の専決処分について

日程第 5 認定第 1 号 令和 6 年度播磨内陸医務事業組合一般会計決算の認定

日程第 6 第 3 号議案 令和 7 年度播磨内陸医務事業組合一般会計補正予算（第 1 号）

第152回播磨内陸医務事業組合議会定例会  
諸 般 の 報 告

令和 7 年 10 月 30 日

## 〔報告事項〕

- 1 令和 6 年度一般会計決算  
監査委員による決算審査の実施 令和 7 年 8 月 20 日 (木)
- 2 来年度の学生募集
  - (1) オープンキャンパスの実施  
実施日 令和 7 年 8 月 5 日 (火) 午前 10 時 00 分～正午  
参加者 高校生 51 人、社会人 6 人、計 57 人 (保護者 : 10 人)  
内 容 学校紹介、ミニ講義、交流会等
  - (2) 今後の予定  
実施日 令和 7 年 12 月 13 日 (土) 午前 10 時 00 分～正午  
令和 8 年 3 月 24 日 (火) 午前 10 時 00 分～正午
- (2) 入 試 (定員 35 名)
  - ア 指定校推薦・指定病院推薦入試  
試験日 令和 7 年 10 月 18 日 (日)  
受験者数 7 人 (指定校)
  - イ 推薦・社会人入試  
試験日 令和 7 年 11 月 1 日 (土)  
募集人数 推薦・社会人合計で 10 名程度  
(3 市 1 町居住者及び 3 市 1 町内の高等学校卒業見込み者)
  - ウ 一般入試 (第 1 次)  
試験日 令和 7 年 12 月 19 日 (金)～20 日 (土)  
募集人数 20 名程度
  - エ 一般入試 (第 2 次)  
試験日 令和 8 年 2 月 28 日 (土)  
募集人数 若干名
- 3 今年度卒業予定者の進路状況 (9 月末現在)
  - (1) 卒業見込者数 34 人
  - (2) 就職内定者数 26 人  
・うち組合構成市町圏域内病院 11 人、圏域外病院 15 人
- 4 その他
  - (1) 令和 7 年度 播磨内陸医務事業組合修学資金貸与者数 (9 月 30 日現在)  
・3 年生 4 人、2 年生 11 人、1 年生 4 人 計 19 人
  - (2) 令和 7 年度 高等教育の修学支援新制度の授業料等減免認定者数 (9 月 30 日現在)  
・3 年生 4 人、2 年生 11 人、1 年生 4 人 計 19 人
  - (3) 令和 7 年度 専門実践教育訓練給付制度の支援給付者数 (9 月 30 日現在)  
・3 年生 7 人、2 年生 0 人、1 年生 1 人 計 8 人

## 令和6年度播磨内陸医務事業組合一般会計決算及び事業概要

### 【決算状況】

(単位:円)

区 分	令和6年度	令和5年度	比 較	伸び率	備 考
予算現額	153,873,000	145,254,000	8,619,000	5.9%	
歳入決算額	151,490,072	145,845,940	5,644,132	3.9%	
歳出決算額	149,937,728	141,121,108	8,816,620	6.2%	
差引残額	1,552,344	4,724,832	△3,172,488	△67.1%	
うち基金繰入額	800,000	2,400,000	△1,600,000	△66.7%	
うち次年度繰越金	752,344	2,324,832	△1,572,488	△67.6%	

### 【事業の概要】

#### 1 学生の状況

年度当初は、全校生 110人（うち男子25人、22.7%）（別紙1）でスタートしましたが、年度中に5人の退学があり、令和6年度末では、在校生105人で、うち5人が休学となっています。

また、3年生32人中27人（うち男子9人）が卒業し、看護師国家試験には27人が受験し、全員が合格（100%）しました。

6年度卒業生の進路状況（別紙2）は、組合構成市町内の病院に17人が就職しました。内訳は、西脇市立西脇病院8人、市立加西病院3人、加東市民病院2人、加茂病院1人、大山記念病院3人となっています。また、県内の組合構成市町外の病院に8人、県外の病院に1人が就職し、就職せずに治療に専念する者1人となりました。

7年度入学状況（別紙3）は、指定校推薦入試、推薦入試、社会人入試及び一般の1次・2次試験を行い、1学年定員35人のところ20人（指定校推薦4人、推薦7人、社会人2人、一般7人）の入学生となりました。

#### 2 職員の状況

職員については、組合職員が10人（教員8人、会計年度任用職員2人）と、派遣職員は5名（西脇市1人、加西市2人、加東市1人、多可町1人）の合計15人で学校運営を行いました。うち、1名は休職しております。

##### <職員の配置状況>

事務課3人：事務局長兼事務課長1人（西脇市派遣職員）

事務局主幹1人（多可町派遣職員）

事務職員1人（会計年度任用職員）

看護課12人：副校長 1人（組合正規職員）

看護課長1人（加東市派遣職員）

専任教員9人（組合正規職員7人、加西市派遣職員2人）

事務職員1人（会計年度任用職員）

【決算の概要】

1 歳入

歳入決算額は、151,490,072円で、前年度に比べ5,644,132円の増額（増減率3.9%）となりました。

主な歳入（利子及び配当金、繰越金を除く。）合計は、全体の98.5%となりました。

項 目	決 算 額	構 成 比
分担金及び負担金（市町負担金）	97,031,000円	64.1%
使用料及び手数料（授業料・入学金・入学考査料）	31,224,700円	20.6%
県補助金（看護師養成所運営補助金等）	12,602,000円	8.3%
諸収入（教育充実費・修学資金貸付金元金収入等）	8,297,669円	5.5%
小 計	149,155,369円	98.5%

前年度の決算額と比べると、市町負担金は、総額で9,326,000円増額（増減率10.6%）となっています。

教育使用料については、入学金と授業料合わせて前年度に比べ2,855,500円の減額（増減率△8.5%）となり、県補助金は、1,000,000円の増額（増減率8.6%）となりました。

2 歳出

歳出決算額は149,937,728円で、前年度に比べ8,816,620円の増額（増減率6.2%）となりました。

歳出の性質別経費は、次のとおりです。

項 目	決 算 額	構 成 比
人 件 費 議員、委員、職員に係る報酬・給与・講師謝礼	76,144,891円	50.8%
物 件 費 需用費・役務費・委託料・使用料及び賃借料・備品購入費等	23,316,231円	15.5%
補 助 費 建物保険、車両保険・団体等負担金・謝金等	40,120,463円	26.8%
貸 付 金 修学資金貸付金	6,775,000円	4.5%
そ の 他	3,581,143円	2.4%
合 計	149,937,728円	100.0%

前年度決算額と比較して増減の大きなもの及びその主な要因は次のとおりです。

<主な増減科目と要因>

科 目	金 額 (R6年度-R5年度)	増減の別	主な要因
給 料	△3,434,960円	減	職員1名休職による減少
職員手当等	△1,188,619円	減	同上
共 済 費	△973,259円	減	同上
旅 費	235,469円	増	専任教員養成講習会による増加
役 務 費	584,910円	増	教育用電子カルテ通信料の増加
委 託 料	397,699円	増	情報教育設備保守委託料等の増加
使用料及び賃借料	1,404,734円	増	パソコン、カラー印刷機、コピー機更新等に伴う増加
備品購入費	262,181円	増	ベッド等の備品購入による増加
負担金、補助及び交付金	10,282,054円	増	教員派遣人数増加に伴う増加

令和7年度 播磨内陸医務事業組合一般会計補正予算（第1号）概要

【歳入】

1 分担金及び負担金の増 15,623千円

(1) 市町負担金の増

市町名	当初予算	補正額	補正第1号後	備考
西脇市	27,505千円	4,202千円	31,707千円	均等割 20% 人口割 80% 令和2年国勢調査
加西市	29,836千円	4,559千円	34,395千円	
加東市	28,646千円	4,377千円	33,023千円	
多可町	16,265千円	2,485千円	18,750千円	
計	102,252千円	15,623千円	117,875千円	

2 使用料及び手数料の減 △ 6,700千円

(1) 学生数減少に伴う授業料の減

$$116人(当初予算) - 98人(補正時) = 18人減$$

$$@23,000 \times 12月 \times 18人 = \triangle 4,968,000円$$

(2) 休学者等の実績分の減

$$休学者7名、退学者1名 \quad \triangle 1,104,000円$$

(3) 高等教育修学支援事業対象者増加に伴う授業料の減

$$13人(当初予算) - 19人(補正時) = 6人増 \quad \triangle 628,000円$$

3 繰越金の増 742千円

(1) 前年度歳入歳出差引額

1,552,344円

(2) 基金繰入金

△ 800,000円

(3) 前年度繰越金

752,344円（当初予算10千円）

4 諸収入の減 △ 930千円

(1) 令和7年3月学生退学に伴う修学資金返還額の増 150千円

7年度返済	当初予算	補正額	補正第1号後	備考
(1)の者	0千円	150千円	150千円	@25,000×6月
当初予算	300千円		300千円	
計	300千円	150千円	450千円	

(2) 教育充実費の減

学生数の減少

$$116人(予算積算時) - 98人(補正時) = 18人減$$

$$@60,000 \times 18人 = \triangle 1,080,000円$$

5 歳入合計

8,735千円

## 【歳出】

### 衛生費

1	給料の減	△95千円
(1)	専任教員療養休暇による減	△ 604千円
(2)	会計年度任用職員給与改定による増	509千円
2	職員手当の増	498千円
(1)	地域手当支給に伴う増	292千円
(2)	期末・勤勉手当の増	452千円
(3)	扶養手当の増	54千円
(4)	通勤手当の減	△95千円
(5)	児童手当の増	300千円
(6)	退職手当組合負担率の減	△ 505千円
3	共済費の増	1,673千円
(1)	共済負担金率の変更による増	1,673千円
4	負担金補助及び交付金の増	6,659千円
(1)	行政職員派遣負担金の減	△ 555千円
	西脇市、多可町派遣職員異動に伴う減	
(2)	専任職員派遣負担金の増	7,214千円
	専任教員療養休暇に対応するため4月から加西病院看護師の派遣	
5	歳出合計	8,735千円

## 令和7年度第3回西脇市都市計画審議会の報告

報告／浅田康子

日 時 令和7年11月7日（金） 午後2時から

場 所 西脇市役所 委員会室

出席者 藤原秀樹 岸本年裕 藤原桂造 村井正信 浅田康子

### 協議事項

#### 西脇市立地適性化計画の改定について

- ・都市機能誘導区域の変更
- ・防災指針の策定（居住や都市機能の誘導を図るうえで必要となる都市の防災に関する機能を確保するための指針）
- ・居住及び都市機能の維持・誘導を図るための施策として区画整理等による居住機能の強化の概要を、「（都）和布郷瀬線（通称：南北道路）沿道地区において、面整備手法を活用したまちづくりを進める。茜が丘において、若者や子育て世帯に対する移住定住促進を図る。」とする。
- ・今後のスケジュール  
パブリックコメントの期間を令和7年12月1日～令和8年1月5日までとする。

以上の報告があり、全員承認いたしました。